を実施し、現在の入客数では採算性から引き受け手がいないという結論になっていますが、今後とも民営化に向け検討を続けたいと考えています。

観光事業について

堀内議員

牟岐町には、実質的な観光課がなく、産業課との兼任ですが、今の人員で観光事業に取り組むことは可能か。また、観光インフラの整備は、どのように進めていく予定ですか。

福井町長

地方創生計画の中で、観光振興と交流人口の増加を進める担当課を設置することも検討する必要があると考えています。また、地方創生を図るためにも皆さんのご意見をいただきながら、必要なインフラ整備を行いたいと考えています。

旧牟岐小学校改修について

堀内議員

学生団体の活動拠点や滞在場所に使用することは素晴らしいですが、彼らが大学等卒業後の団体活動予測は難しく、費用回収方法などはどのような計画ですか。また、ワークショップやカフェスペースの管理者や事業計画は、どのような内容ですか。

久米教育次長

学生団体の法人化やサマースクールの継続性から学生団体の運営は継続されると見込んでいます。また、社会人運営団体、他大学からのオファーもあります。運営については、当面は行政が担当し、今後、まちづくりに関わる団体等への管理運営へ移行していくことが望ましいと考えています。

町指定文化財について

堀内議員

「関船保存会」「勇太鼓保存会」「西浦花車保存会」も結成され、再び秋祭りを盛り上げ観光につなげていこうという動きが活発になってきています。この３点を町指定文化財へ登録し、町外への観光アピールに活用しては。

久米教育次長

手順としては、所有者、または管理者の方が登録したい物件の文化的価値を明らかにした上で教育委員会へ申請していただきますが、これにあたり、十分な事前協議が必要です。

高齢者の通院状況について

堀内議員

高齢者率も増える中、通院費等深刻な問題です。人件費等難しい問題ですが、無料バス等、視野に入れた取り組みを検討してみては。

百々健康生活課長

通院困難者については緑風荘と社会福祉協議会に委託して外出支援サービスを実施していますが、生活機能評価調査によると、将来的に移動手段の確保は重要な課題と考えています。

学校教育とコミュニティスクールへの取り組みは

一山　稔　議員

デジタル教科書の導入に８割以上の教員がＩＣＴを活用した授業は効果的と評価しているが、デジタル教科書は、あくまで手段の一つで、紙とデジタルの両方の長所を生かした授業のあり方を考えてもらいたいと言っています。デジタル教科書への見解と今後の計画を伺います。

文科省は、生徒や教員の英語力の数値目標や授業内容、教員研修の目標を策定し公表するよう要請しているが、本町での内容や具体的目標等はどのようになっているのか。

コミュニティスクールが注目されており、肯定的な回答、予算の確保や人員不足、学校側に教員人事への意見に対する警戒感や特定委員の発言で学校運営が左右されるなどの課題もあるが、ＣＳに対する見解と考えを伺います。

峯野教育長

デジタル教科書は、教員の授業準備や説明の簡素化など、格段に向上し、問題を視覚的に学習でき、子ども達の関心や理解が深まったが、頼りすぎると、何かを触る、動かすといった体